



大原台

私たちは、自己の崇高な使命を
深く自覚し、絶えず研究と修養に励み
その職責の遂行に努めなければならない



杜 「学び続ける教師」

鹿児島県総合教育センター
所長 中島 靖治



かつて担任をした生徒の話です。ちょっとおっちょこちょいだけど正義感にあふれ、部活に一生懸命だったAさん。卒業後は美容師を目指して専門学校に進学。10年ほどたった頃、同窓会で再会。宴が盛り上がる中、都会で修行中だという彼が熱く語り始めました。

「同僚がさ、俺らよりもずっと腕の立つ先輩をさ、あれは古いとか、好みじゃないとか、なんだかんだ陰で悪口言うんだよ。プライドが高いついていの？おかしくない？だって、何がいいとか正しいとか、今はわかんないじゃん。とりあえず盗んで、試して、考えて。それしかないじゃん。それでいつか、ああこれは違う

なって思ったら、そんなときは、そこからまた考えればいいだけじゃん。なんで最初っからあんなふうなのかなあ。全然わからん。」

どきっとしました。すごいなと思いました。少し自分が恥ずかしくなりました。あれからさらに10年。Aさんはその道のプロがしのぎを削る街で腕を振るっているのだと、人づてに聞きました。

「主体的に学習に取り組む態度」、「深い学び」。これらの言葉を前に、あのときのAさんを思い出しています。同時に、あれは彼の「生き方」だったのだと思うようになりました。ふと「先生はどうなの？」と問われた気がしました。「学び続ける教師」、「教学一如」。これらの言葉の重さをあらためて感じます。

私たちは、生徒たちから常に何かを問われているのだと思います。それに応えようとして、応えたくて、考え、悩み、学びます。

教師とは、とても幸せな職業です。

「新たな教師の学びの姿」

の実現に向けて先生方を
全力で支援します！

令和4年7月1日、法改正により教員免許更新制が発展的に解消されました。今後の研修制度の在り方が注目されています。当センターでは先生方の個々の学びが充実するよう様々な工夫に取り組んでいます。ここでは、選りすぐりの**3大工夫**を紹介します。

※「新たな教師の学びの姿」とは？

教職生涯を通じて探究心をもちつつ主体的に学び続けることです。そのためには、個別最適な学びの提供、校内研修等の教師同士の学び合いなどを通じた協働的な学びの機会確保が重要となります。

【令和4年6月21日付 教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律等の施行について（通知）参照】



工夫① 研修の「計画」と「振り返り」に最適な2つのツールを御紹介します。

総合教育センター研修検索システム

「かごしま教員育成指標」に基づく「キャリアステージ」及び「求められる資質」に応じた研修を検索する際に、研修項目の欄に示されている「年次別研修」、「短期研修」、「職務別研修」、「専門・課題研修」をクリックすると、「かごしま教員育成指標」の「求められる資質」に応じた研修が示されます。

研修計画の立案に御活用ください。

<https://bit.ly/3bx0v2S>



T-TRASTE (研修履歴ファイル)

研修計画を立案する前に、自身の資質の状況や研修等の履歴を明確化し、把握することができるT-TRASTE (研修履歴ファイル) をこの機会に活用してみましょう！

<https://bit.ly/3HWR2OG>



総合教育センター研修 検索システム			
「かごしま教員育成指標」に基づく「キャリアステージ」及び「求められる資質」に応じた教育センター研修一覧			
1～5年次	6～10年次	11～20年次	21年次以上
求められる資質	キャリアステージ	職務別研修	専門・課題研修
学識・専門的知識	実践的スキル	児童生徒の理解	自己研鑽
研修計画を立案する前	T-TRASTE	T-TRASTE	T-TRASTE
求められる資質	キャリアステージ	職務別研修	専門・課題研修
学識・専門的知識	実践的スキル	児童生徒の理解	自己研鑽
研修計画を立案する前	T-TRASTE	T-TRASTE	T-TRASTE

教職員の皆さんの学びを支援します!!

①「かごしま教員育成指標」に基づく、自己評価ができる！

② 自分の強みや課題、研修の方向性が分かる！

学びを実感！研修履歴ファイル

T-TRASTE

Teacher's Training Steps



③ 研修履歴を蓄積できる！

④ 自分の成長が見える！

マニュアル動画も参考にしてください。

まずはファイルをダウンロード！
教職員研修のページへ

教職研修課 ☎ 099-294-2792



工夫②

この夏 新しい形で教育を考える！

夏のオンライン研修講座「なつ研」を開講します。

～個人で、グループで学校で！学びの心にスイッチオン！～

開催日：8月23日（火）～8月29日（月）

対象：県内の教職員、教育関係者

申込方法：Web申込み → 7月15日（金）～8月3日（水）

「なつ研」を彩る

充実の講師陣

北海道教育大学
へき地・小規模校
教育研究センター
副センター長
川前 あゆみ 教授



鹿児島大学
教育学部
高谷 哲也 准教授



上智大学
総合人間科学部
奈須 正裕 教授



株式会社 JMC
情報教育化コーディネーター
中谷 侑子 氏



鹿児島大学
教育学部
有倉 巳幸 教授



株式会社 リクルート
HITOLAB



鹿児島大学
教育学部
廣瀬 真琴 准教授



熊本大学大学院
教育学研究科
前田 康裕 特任教授



鹿児島大学
教育学部
関山 徹 准教授



企画課 ☎ 099-294-2312

申込み詳細は、2次案内にて → <https://bit.ly/3II58JW>



「なつ研」 講座一覧表



全校種共通 →

小・中学校対象 →

高等学校対象 →

※選択の際、参考にしてください。(他校種も申込可)

講座①「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる小・中学校特別活動講座」

8/23(火)10:30~11:30

みんなでよりよい学級・学校生活をつくる特別活動の指導とは?映像資料を交えて基本的な考え方を紹介

#今こそ特別活動 #学級会

講座②「鹿児島再発見!!郷土教育からアプローチ!子供の学び(探究学習)」

8/23(火)10:30~12:30

実践例発表者:
薩摩川内市立東郷学園義務教育学校 森川 啓 教諭
鹿児島市立犬迫小学校 橋元 忠史 校長
児童生徒にとって身近な地域素材を教材化することで「学びが深まること」を理論や具体的実践例を基に考える。

#地域素材の教材化 #探究学習

講座③「考え、議論する道徳を目指す小・中学校道徳講座」

8/23(火)13:30~14:30

子供たちが「自分との関わりで考える」、「多面的・多角的に考える」ために、ICTをどのように活用すると効果的か、授業動画視聴や演習を通してそのポイントを考える。

#道徳科 #ICT活用

講座④「Wazze 研修!『総合的な探究の時間』を探究!~ミネルバ式トレーニング体験研修を通して~」

8月23日(火)13:30~16:40

講師:株式会社リクルート 福田 竹志 氏

高校教員向け講座。「主体的・対話的で深い学び」、反転学習、総合的な探究の時間、ICT等をキーワードに、最新の学習科学に基づいた学びのアップデート体験!

#探究学習 #ICT活用

講座⑤「令和時代のへき地・複式教育を考える」

8/23(火)14:40~16:40

講師:北海道教育大学教育研究センター副センター長 川前 あゆみ 教授

国内唯一のへき地・小規模校教育研究センター副所長から学ぶ、へき地・小規模校教育の現状、そして令和時代の複式学級における学習指導の方向性とは?

#へき地・小規模校 #複式

講座⑥「Kagoshima edu-café~『授業研究』『校内研修』を中心に研究者と考えよう!~」

8/24(水)10:00~12:00

講師:鹿児島大学 高谷 哲也 准教授
鹿児島大学 廣瀬 真琴 准教授

これまでの授業研究や校内研修の様子等から、感じていることなどを踏まえて鹿児島の教育について所見を交えて語り合う。

#授業研究 #校内研修

講座⑦「個別最適な学び、協働的な学び~教師は何のためにいるのか~」

8/24(水)13:30~15:10

講師:上智大学 奈須 正裕 教授

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の実現を図るためのポイントや留意点等とは?

#個別最適な学びと協働的な学び

講座⑧「今改めて問われる教師の在り方~鹿児島の先生方に送るメッセージ~」

8/25(木)10:00~11:40

講師:熊本大学大学院 前田 康裕 特任教授

変化の激しい社会に生きる子供たちをたくましく育てるために、教師が身に付ける必要のある資質・能力とは?

#これからの教師 #鹿児島の教育

講座⑨「通常の学級における特別支援教育推進講座~ユニバーサルデザインの視点を踏まえた指導・支援の在り方~」

8/25(木)13:30~15:00

インクルーシブ教育システムの構築に向けた国や県の現状に基づき、合理的配慮の提供や授業のユニバーサルデザインなど、特別支援教育への理解を深める。

#特別支援推進 #インクルーシブ教育システム

講座⑩「情報モラル・セキュリティ」

8/25(木)15:10~15:55

講師:株式会社JMC 中谷 侑子 氏

GIGAスクール構想により端末の利活用が進む中、必要な情報モラル・セキュリティ教育とは?児童生徒を取り巻く環境等の現状から考える。

#情報モラル #情報セキュリティ

講座⑪「子供の明日を拓く『自殺予防講座』」,「自殺予防教育(SOSの出し方に関する教育)」

8/26(金)10:00~15:00

講師:鹿児島大学 関山 徹 准教授

児童生徒の自殺予防について講義・演習形式で留意点を学ぶ。また講演「自殺予防教育(SOSの出し方に関する教育)」による理解を深める。

#自殺予防 #SOSの出し方

講座⑫「特別支援学級担任のためのスキルアップ講座~一緒に考えよう、自立活動と進路支援~」

8/26(金)15:10~16:40

演習を通じて、自立活動の具体的な指導内容の設定方法や進路支援の留意点を学ぶ。

※移動講座「即実践!特別支援学級担任スキルアップ講座」と同内容

#自立活動 #進路支援

講座⑬「教師のためのアンガーマネジメント講座」

8/29(月)10:00~11:30

講師:鹿児島大学 有倉 巳幸 教授

学校で起こる様々な指導場面において、教師が自己の感情をコントロールし、適切に対応するためのスキルと実践的指導力を身に付ける方法とは?

#アンガー #自己コントロール

講座⑭「長期研修の学び」

8/29(月)13:30~14:30

年間を通して自らの研究主題に取り組み、教育全般について学ぶ機会となる長期研修。修了者が、教師の成長について語る。

個人研究をレベルアップしたい方や長期研修に興味がある方にオススメ!

#教員研修 #体験談

講座⑮令和4年度鹿児島県総合教育センター調査研究経過報告「1人1台端末時代における新たな学校教育の在り方」

8/29(月)14:40~16:10

1人1台端末の「教科における効果的な活用」、「遠隔授業の実践」、「特別支援教育における活用」、「児童生徒理解に関する活用」についての概要説明や研究協力校の実践紹介

#調査研究 #1人1台端末



工夫③

学びを深めたい先生方へ、とっておきのコンテンツを御紹介します。

「学習評価Q & A」学習評価の理解を深めよう。

今回「教育情報提供（カリキュラムセンター）」の「学習評価Q&A」に「高等学校」を新たに追加しています。教科等別にQ & A形式で分かりやすく評価規準の作成ポイントをまとめています。

ぜひ御活用ください。

小学校	中学校	高等学校
◆国語 ◆図工	◆国語 ◆保健体育	◆国語 ◆芸術(美術、工芸)
◆社会 ◆家庭	◆社会 ◆技術・家庭 (技術分野)	◆地理歴史 ◆芸術(書道)
◆算数 ◆体育	◆数学 ◆数学 (家庭分野)	◆公民 ◆外国語(英語)
◆理科 ◆外国語	◆理科 ◆外国語	◆数学 ◆共通教科「家庭」
◆生活 ◆外国語活動	◆音楽 ◆総合的な学習の時間	◆理科 ◆共通教科「情報」
◆音楽 ◆総合的な学習の時間	◆美術 ◆特別活動	◆理数 ◆総合的な探究の時間
◆特別活動		◆保健体育 ◆特別活動
		◆芸術(音楽)

《当センターに寄せられた学習評価に関する様々な質問》

- 自分の担当する教科の3観点がよく分からず不安です。まず何から始めればよいですか。
- 定期考査等のペーパーテストでは、「知識・技能」、「思考・判断・表現」のどちらを測る問題か、明示して出題すべきでしょうか。
- 課題の提出状況や小テストの結果は「主体的に学習に取り組む態度」で評価しないのですか。
- 「主体的に学習に取り組む態度」の評価が「知識・技能」や「思考・判断・表現」の評価と大きな差があることはありますか。
- 観点別学習状況の評価「ABB」などを学年末に「評定」へ総括する際に「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を1:1:1ではなく1:2:1とするなど3観点で軽重を付けてもよいですか。
- 特別活動、総合的な探究の時間の評価はどのようにすればよいですか。
- 観点別学習状況の評価を基にした評定について、生徒や保護者に配布する文書例はありますか。



→ 「指導資料」 令和3年10月発行 学習評価 第3号

「高等学校における学習評価の改善・充実に向けてⅢ—よくある質問から—」 <https://bit.ly/3wF7UUZ>

今年度から新学習指導要領導入の高等学校用

Q & Aを掲載しています。

- ◆国語 ◆芸術(美術、工芸)
- ◆地理歴史 ◆芸術(書道)
- ◆公民 ◆外国語(英語)
- ◆数学 ◆共通教科「家庭」
- ◆理科 ◆共通教科「情報」
- ◆理数 ◆総合的な探究の時間
- ◆保健体育 ◆特別活動
- ◆芸術(音楽)

小・中学校用Q&Aも掲載中です。

<https://bit.ly/3nEQLqg>



高等学校学習評価Q & Aについて

高等学校の教科等別に評価規準の作成等のポイントをまとめています。

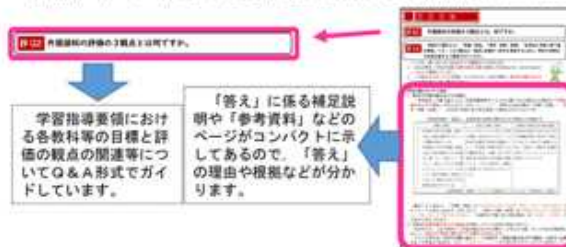
高等学校学習評価Q&Aは、「指導と評価の一体化」について、先生方に分かりやすくガイドするために、以下のような工夫をしています。

1 大事なポイントをガイド

学習指導要領解説を踏まえ、「参考資料」に基づいて作成しているため、各教科等の学習評価を行う上で大事なポイントが分かります。

2 Q&A

先生方が理解したり、自己点検したりできるように、各教科等の目標や単元(題材)の目標に照らした評価規準の作成の手順や評価における留意点、キーワードを示すなど、重要なポイントを焦点化しています。



「指導資料」 明日から取り組める授業改善のヒントを見付けよう。

令和4年4月発行の指導資料を掲載しています。「個別最適な学び」、「協働的な学び」、「ICT活用」についてなど、教科等の指導に役立つ情報が得られます。過年度発行の指導資料も併せて御活用ください。

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ (通巻第2106号)

指導資料 国語 第155号

鹿児島県総合教育センター 令和4年4月発行

対象 小学校 中学校 高等学校
義務教育学校 特別支援学校

「個別最適な学び」の実現を目指した国語科における学びのデザイン

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ (通巻第2113号)

指導資料 社会 第138号

鹿児島県総合教育センター 令和4年4月発行

対象 中学校 義務教育学校
特別支援学校

社会科の指導におけるICTの効果的な活用について
—ロイノート・スクールによる実践例—

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ (通巻第2115号)

指導資料 数学 第160号

鹿児島県総合教育センター 令和4年4月発行

対象 高等学校
特別支援学校

「数学的な見方・考え」を広く働かせる解法について
—放物線と直線が交点をもつときの考え方—

「指導資料」→
ハアクセス



企画課
☎ 099-294-2312